

研究に関する情報公開

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針＞に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者※の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧いただくことができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には試料・情報を使用いたしませんので、その際は下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

＜研究課題名＞ 慢性硬膜下血腫患者における低体重と転帰の検討
＜研究機関・研究責任者名＞ 日本大学医学部附属板橋病院 脳神経外科 （研究責任者）小林 真人
＜研究期間＞ 機関の長の初回許可日 ～ 令和 9 （西暦 2027 ）年 5 月 31 日
＜対象となる方＞ 西暦 2014 年 1 月 1 日 ～ 西暦 2023 年 12 月 31 日の期間に日本大学医学部附属板橋病院で慢性硬膜下血腫の診断で手術加療を受けた、65 歳以上の方。
＜研究の目的＞ 軽微な頭部外傷後に頭蓋内に血腫の貯留をきたす、慢性硬膜下血腫を発症することがあり、症状のある方は、手術による治療を受けることがあります。近年では、心不全や腎不全、骨折などの疾患の患者さんで、痩せ型のかたの方が予後が不良になることが知られています。慢性硬膜下血腫の方で、痩せ型とそうでない方のカルテデータを収集、比較することにより、その予後を明らかにすることが、本研究の目的です。
＜研究の方法＞ 慢性硬膜下血腫の診断を受け、当院で手術治療を行なった患者さんを対象とします。診療記録より、年齢、性別、既往歴、内服されている薬の内容、血液検査データ、頭部 CT での所見（出血量や、その厚さなど）などのデータを集積いたします。世界保健機構や日本肥満学会では、身長と体重から算出される、body mass index が 18.5 未満を“痩せ型”と規定しており、痩せ型とそうでない方の 2 群間でのデータを比較することで、その予後について検討します。
＜研究に用いる試料・情報の項目＞ 診療記録や採血結果、頭部 CT の記録を参照し、データの集積、解析を行います。
＜お問い合わせ窓口＞ 日本大学医学部附属板橋病院（東京都板橋区大谷口上町 30-1） 脳神経外科 氏名：小林 真人 電話：03-3972-8111 内線：（医局）2481 （PHS）7475

※研究対象者とは、以下に該当する方（死者を含む。）を指します。

①研究を実施される方

②研究に用いられることとなる既存試料・情報を取得された方